

教材名 ミニ靴下干し	授業名 個別の課題
小学部	
写真（教材、使用場面など）	
	
ねらい	
手指先の巧緻性を高める。指先でつまむ、はさむ動きをする。	
工夫した点	
繰り返し取り組むことで、実生活でもスキルが活かせるような課題を作ること。 （洗濯物干しのお手伝いができるようになるなど）	
活用方法及び児童生徒の様子	
朝の時間に個別課題として取り組んだ。	
初めはなかなかうまくはさむことができなかった。活動になれてくると、手元をよく見て取り組めるようになった。だんだん指の力の入れ方がわかってくると、一人でやりきることができた。	
1対1対応で洗濯ばさみに靴下をはさんでいくので、終わりがわかりやすく、児童が見通しをもって取り組むことができた。終わった後に自分で拍手をして終わるという児童の様子から、やりきった様子が感じられた。	
その他（材料、作成費用、購入先など）	
鉢スタンド（園芸用）、洗濯ばさみ、椅子用脚カバー（すべて100円ショップ）	